



▲共進会の様子



## なるふつ楽農塾

会長 <sup>たんじ</sup>丹治 <sup>りょう</sup>涼 (25)

昨年、会員との話合いの結果、会長に就任。  
趣味は、小学4年生から大学1年生まで続けた野球。特技は、百人一首。

## 知識豊かに酪農経営！！

### ―楽農塾の活動内容

感染症の影響により、満足な活動はできていませんが、例年だと、月1回〜2回村内で酪農についての話合いを行っています。基本的に、酪農の作業が終わってからになるので、夜9時から2時間程度開催します。また、村内小学生に向けて食育の活動も行っており、昨年は、浜鬼志別小学校と鬼志別小学校の児童に、バターとアイスクリームの作り方を教えました。その他の活動としては、十勝や中標津などの先進地の視察や、北海道青年農業者会議で、プロジェクトの発表を行ったりしています。

### ―会長として大事にしていること

話合いなどを円滑に進められるように、会員のみんなが積極的に意見を出しやすい環境づくりを心掛けています。

### ―楽農塾は、20代から30代の会員が中心となり活動しています。年齢の近い人が多いことから、良い雰囲気でも活動できているので、これからも続けていければと考えています。

楽農塾は、20代から30代の会員が中心となり活動しています。年齢の近い人が多いことから、良い雰囲気でも活動できているので、これからも続けていければと考えています。

### ―今後の抱負

自分は、内向的な性格で、人と話をしたりするのが苦手ですが、積極的に人に話をしていけるようになりたいです。また、村内外問わず、情報発信ができるようになるというのを考えています。

また、今年は父親から経営を移譲され、自分主体で酪農に励むことになりました。作業自体は父親もいるのですが、いつまでも甘えることなく、自分で考えて行動できるようにになりたいです。また、酪農への知識を深めて、より良い酪農経営をしていきたいです。

### 時事雑感

あっという間に時が過ぎ、もう3月を迎えました。3月といえば卒業のシーズンですね。これから卒業を迎える皆さん、新たなステージへ進む不安や期待など、様々な想いがあると思います。しかし、これから過ごす日々は、皆さんが歩む長い人生の中で、かけがえのない大切な思い出となります。嫌なことやうれしいことなど、たくさんの経験をするとありますが、何事にもがむしゃらに取り組んでほしい

です。そして、感謝の気持ちを忘れないでください。親元を離れて生活する方もいると思いますが、実際に一人で生活する時、本当の親の凄さやありがたみを感じます。なかなか照れくさいかもしれませんが、親元を離れる方も離れない方も、ぜひこの機会に、「ありがとう」と感謝の気持ちを伝えてみてほしいと思います。さて、今年度も残り1カ月です。すべてやり切った気持ちの良い春を迎えましょう。〔F〕